



東長崎

—ひがながプライド—

HIGASHI NAGASAKI PRIDE

PRIDE

HIGASHI NAGASAKI JHS

長崎市立東長崎中学校
学校だより 第 1 号
令和 6 年 4 月 26 日発行
副校長 宮崎国広

自ら誇りと自信を持ち、率先して行動する

令和6年度 新学期スタートしました。

4月8日

着任式
始業式



今年も、「東長崎PRIDE (ひがながプライド)」

～自ら誇りと自信を持ち、率先して行動する～

を学校スローガンとして、令和6年度新学期が始まりました。2年生222名、3年生217名、計439名の生徒と転入職員21名を加えた54名の職員でスタートを切りました。「あいさつ」「校歌」「笑顔」が輝く学校づくりに力を入れていきます。よろしくお願いいたします。

4月9日

入学式



4月9日(火)、多くの来賓の方々にご臨席いただき、211名の新入生を迎える入学式を挙行了いたしました。

新入生は、今年度より新しくなった制服に身をまとい、初々しく、少し緊張した様子でしたが、立派に入学式を迎えました。

入学式後は、新しいクラスメイトと一緒に、新しい担任の先生から中学校生活についての話をしてもらいました。

この日をもって650名の全生徒が揃い、令和6年度東長崎中学校の学校生活がスタートしました。

以下は、入学式の中で、新入生に向けた校長式辞です。

【 式辞 】

東長崎中学校やその周辺の桜は、特に八郎川沿いの桜は先週満開でたいへん見ごたえがあり、皆様方も春の気分を味わえたのではないのでしょうか。少し前読んだ本の中に「桜の開花、つまり桜前線がニュースになる国って素敵じゃないですか」というのがありました。確かにこの発想は素晴らしいと思いますし、これは、本来日本人のもっている感性のような気がするのです。

「桜前線」という言葉は近年生まれた言葉ですが、私の好きな言葉の一つです。この「桜前線」は、日本列島を徐々に南から北へ移動していくのですが、その速度は、一日ほぼ20kmらしいのです。ということは、一時間に840mほど、一分間に14mほど、一秒に23cmほどとなります。23cmというどだいたい女性の足の大きさほど・・・、つまり、「春」は女性の足の大きさ程の速さで、しゃなりしゃなりと近づいてくるのです。新入生の皆さんの中学生を歩みだそうとする春も、小学校の6年間を少しずつ、先生方やお家の人、地域の方々に支えていただきながらがんばってきたからこそ迎えることができたのですね。

桜の花に代表されるように、春は、躍動の季節です。生命の息吹が一気に動き出します。皆さんの夢や目標の実現を桜の開花に例えるなら、中学時代は花を美しく咲かせるための大切な期間です。ところで、桜は、その美しい花を咲かせるために、影でどんな努力をしているのでしょうか。地上に姿を見せている幹や枝、葉や花を大きくするために、美しく咲かせるために、何よりも生きるために、大きく根をはり水や養分を取り込んでいるのです。見えないところでも、生きていくために一生懸命努力しているのです。

私にはこの姿が、生きていくことの教訓に思えます。桜が、「何事にも粘り強くこつこつと取り組みなさい」「できないことに興味をもって努力しなさい」「可能性を信じて諦めずがんばりなさい」と言っているように思えるのです。みなさんは、これから様々な花を咲かせようとしています。しかし、それは簡単にできるようなことではありません。学習や部活動、行事等の成果は、どれもが日々の地道な取組や諦めない気持ちのこもった努力の結果であり、様々な工夫の成果なのです。だからこそだれもが心打たれる

美しい桜の花のように、大きな達成感や感動として輝きを発します。
みなさんには、桜の花のように美しく咲き、品格あるかんじのいい人になってほしい、
そのために大地にしっかりと根を張り、自分の成長の糧となるものをひたむきに求め
吸収することで東長崎プライドを培ってほしいと強く願っています。

4月12日
学級員任命式



1年生から3年生全クラスの学級委員の任命がありました。名前を呼ばれると大きな声で返事して立ち、その姿には各学級の代表としての決意を感じました。

そして、これから学級の中心となって学級をまとめていってくれる学級委員に仲間から大きなエールの拍手が送られました。

生徒会入会式



生徒会入会式では、生徒会役員が中学校生活の1日を、寸劇をとおして紹介してくれました。東長崎中学校の学校生活での注意点やルールをおもしろおかしく伝えてくれました。

生徒会執行部がわかりやすい説明を心がけ、1年生のことを思い考え、準備してくれたことに感謝するとともに、真剣に楽しそうに説明を聞く1年生の姿に好感が持てました。そして全校生徒による校歌斉唱で気持ちを一つにしました。

最後に、1年生からかわいらしい感謝・お礼のあいさつがあり、和やかな雰囲気ですべてを終えました。

部活動紹介



部活動紹介では、運動部、文化部合わせて19の部活動が、各部のユニフォームや練習着を着て、思い思いのパフォーマンスをし、入部を呼びかけました。

技を披露したり、ミニコントをしたりと、様々なパフォーマンスに1年生も興味津々の表情で先輩たちの姿を見つめていました。

今年のパフォーマンスの質は高く、なんとか1年生に入部してほしいという先輩の思いが伝わってきました。1年生が、どの部活動を選ぶのか、そしてこれから部活動を通してどのような成長を見せてくれるのか楽しみです。

歓迎遠足



今年は、東望山公園へ遠足に出かけました。坂道を上る姿はとても楽しそうでした。新しい仲間との交流にワクワクしているようでした。

到着後は、歓迎行事として生徒会企画のレクリエーション「しっぽとり」が行われました。学年対抗で行われ、2年生が勝利しました。1年生が楽しむためには自分たちが楽しまなければならないといった、先輩としての姿が感じられ、みんなが楽しくレクリエーションに参加しました。新入生の緊張もほぐれたようでした。

その後は、各学級でお弁当を食べ、学級の親睦を深めていました。大変すがすがしい遠足でした。

4月22日
体育大会結団式



5月12日(日)開催予定の本校体育大会の練習がいよいよ始まりました。それに先立ち、体育大会結団式が行われました。3年生の応援リーダーが、2年生、1年生をまとめ、体育大会での優勝の決意を新にしました。そして、応援リーダーの指導のもと、行進練習、校歌練習を行い、各団の気持ちを一つにしていきました。

今年の体育大会は「する・見る・支える」の考えのもと、縦割り種目を導入し、生徒の自主性を育て、リーダーの育成を目指しています。

また、今年度は3年生による「ソーラン節」「ダンス」「コッコデショ」を披露する予定です。皆様の参観をお待ちしております。